

決議文

全農福岡縣聯合會第三回メーデーは全九州五百萬小作農民の先頭に立て次の如く決議す

- 一、勸勞農民の食料一ヶ年分差押禁止
- 一、不良地主惡徳土地會社の打倒
- 一、調停條項による小作地取上げ反對
- 一、小作權を確保する完全小作法の即時制定
- 一、肥料農産資金の國家保償
- 一、立入禁止土地取上げ反對

右決議す

全農福岡縣第三回メーデー大會

宣言

階級闘争の異常なる激化の中で迎へられた第四十五回メーデーを闘ふに當り彈壓迫害に逆襲して闘争にケツ起しつゝある全世界の戰闘的労働者農民に對し滿腔の階級的喜びを以て敬意を表する

没落を急ぎつゝある世界資本主義の第五年―それは恐慌と戦争に依つて労働者農民が飢餓と政治的無權利のドン底に呻吟しつゝある未曾有の「生活恐慌」の年である。

日本ブルジョワ地主共のキマン的スローガン「戦争景氣」「インフレ景氣」「日滿ブロック經濟」等の一下で鑛山工場労働者等は益々非人間的労働強化を強制され賃銀は低下され労働時間は延引されしかも戦争に依つて部分的に活況を呈したと稱する軍需品工場に於て労働強化は其の頂上へに達せんとす。失業労働者數は依然として増大の練をたどりその大部分は住むに家なく食ふに